



# ひとりぼっち ゼロ PROJECT

ニュース No.75  
2025.11.1

## プロジェクト企画

### 「原発を止めた裁判長」映画上映会を開催しました



2025年9月20日(土)  
長田区文化センター  
午前・午後あわせて96名の参加  
がありました

裁判長を辞めた後も原発の怖さの根拠を示し、脱原発の大切さを全国に届ける樋口元裁判長。一度はダメになった農業を原発に代わるエネルギーで再び復活させていく人々。信念と目標をもって取り組むそれぞれの思いが胸に響きました。分野は違っても、みんなが安心して平和に生きていける社会を目指す活動は私たちの活動も同じ！  
もっと、もっと多くの人に見てもらいたいと思った映画でした

【参加者の声】 原発に関連する農業の人たちの戦い、また、裁判官の思いがとても伝わり良かったです。いろいろと勉強になりました。原発の危険をより知ることができました。自分たちのこととして考え、反対していきたいです。／原発の問題は難しく考えるのも嫌だったが、ろうあ運動に通じるものを感じた。一緒に頑張ろうという気になった。

映画のパンフレット1冊 800円で販売しています。

大飯原発3.4号機運転差止請求事件の判決主文が載っていて、なぜ原発を止めなくてはならないのかがきちんと述べられています。登場人物や監督の思いも多くの写真とともに語られていて、映画を観た人も観られなかった人にもこちらこそ是非見ていただきたい1冊です。



レポート報告しました  
第52回全国手話通訳問題研究会  
サマーフォーラム in きょうと  
2025.8.8-10 京都テルサ



第4分科会「地域でいきいきと暮らすために」7つのレポートが出され、私たちは『きこえない人のひとりぼっちをなくそう PROJECT の活動と神戸長田ふくろうの杜の実践について』報告をしました。ふくろうの杜ができるまでの活動とふくろうの杜の事業実践は参考になると他府県の発表者から次々に発言がありました。逆に島根支部の医療班の活動や京都支部、山梨支部の災害に関する取り組みなど、熱心な活動報告があり、それぞれに関心のわく内容でした。今回10年ぶりに参加しましたが、分科会はきこえる人約50人、きこえない人4人ときこえる人の参加が多い事に圧倒されました。なぜきこえない人の参加が少ないのかを考え、きこえない人が参加するための配慮や呼びかけの工夫が必要だと思いました。(鈴木)

プロジェクト企画  
NEXT...

## お知らせ 人権講演会

日時:2026年2月21日(土) 午後  
会場:神戸市障害者福祉センター  
会議室ABC

講師:藤原久美子さん  
DPI 女性障害者ネットワーク代表

「障害者権利条約からみた日本の現状と課題」をテーマに女性として、母として、障害者として生きる藤原さん。私たち一人ひとりの活動や地域の活動が社会を変えるものになる。その活動が障害者権利条約とどうつながっているのか、今の日本をどう見るのか。藤原さんの経験から見えてくるものをお話ししていただきます。  
参加費、申込方法など詳細はチラシでご案内します。たくさんの方と一緒に学びたいと思いますので是非ご予約ください。

### 旧優生保護法問題検証会議 第1回検証会議が10月1日に開催されました。

この会議は旧優生保護法に基づく強制不妊手術についてその原因究明と再発防止策を議論するために、国会から委託を受け日弁連法務研究財団が立ち上げました。検証委員は弁護士や学識者、被害者ら26人、兵庫弁護団の藤原弁護士と原告で戦った鈴木由美さんも委員に参加しています。そして、旧優生保護法による被害の回復、優生思想や障害に対する偏見差別の根絶を目指し、3年後を目途に報告書をまとめるとしています。第1回の検証会議では(1)旧法に基づく手術の実態調査(2)手術を強いられた原因(3)再発防止のための措置について三つの分科会を設置することが決まり、被害者へのヒアリングも行われる予定とのことです。

